

青森エントランスロード

「青森らしさ」にあふれる沿道の景観づくりが進められています！



▲「丘陵ゾーン」雄大な八甲田連峰



▲「田園ゾーン」広々とした田園景観



▲「郊外型市街地ゾーン」まちを彩る緑道



▲「中心市街地ゾーン」青森港の水面に映える夜景

青森県青森市に位置する「青森エントランスロード」は、丘陵沿いにある「青森空港」から陸奥湾を目の前にしながら「青森港」「青い海公園」があるウォーターフロントまで続く、主要地方道青森浪岡線等からなる青森県の顔となるルートです。

ルートは4つのゾーンに分けられており、「丘陵ゾーン」では、緑豊かな丘陵地の景観を主体に、八甲田連峰、岩木山、青森市街までの広がりのある景色などを眺望できるスポットが多くあります。

さらに「田園ゾーン」では広大な田園景観がつづき、「郊外型市街地ゾーン」では暮らしのある町の景色、「中心市街地ゾーン」では青森市中心部の賑わいやウォーターフロントの眺望が楽しめます。

青森空港に降り立ってから青森中心部に行くまでに、青森の雄大な自然、人の営み、まちの賑わい、さまざまな青森の風景を楽しめるルートとなっています。



▲全国的に人気が高い「青森ねぶた」

そして、青森といえば東北三大祭りの一つである「青森ねぶた祭」が有名です。

「中心市街地ゾーン」周辺では、毎年8月2日から7日まで開催される「青森ねぶた祭」の舞台となり、全国から毎年250万人以上が訪れます。

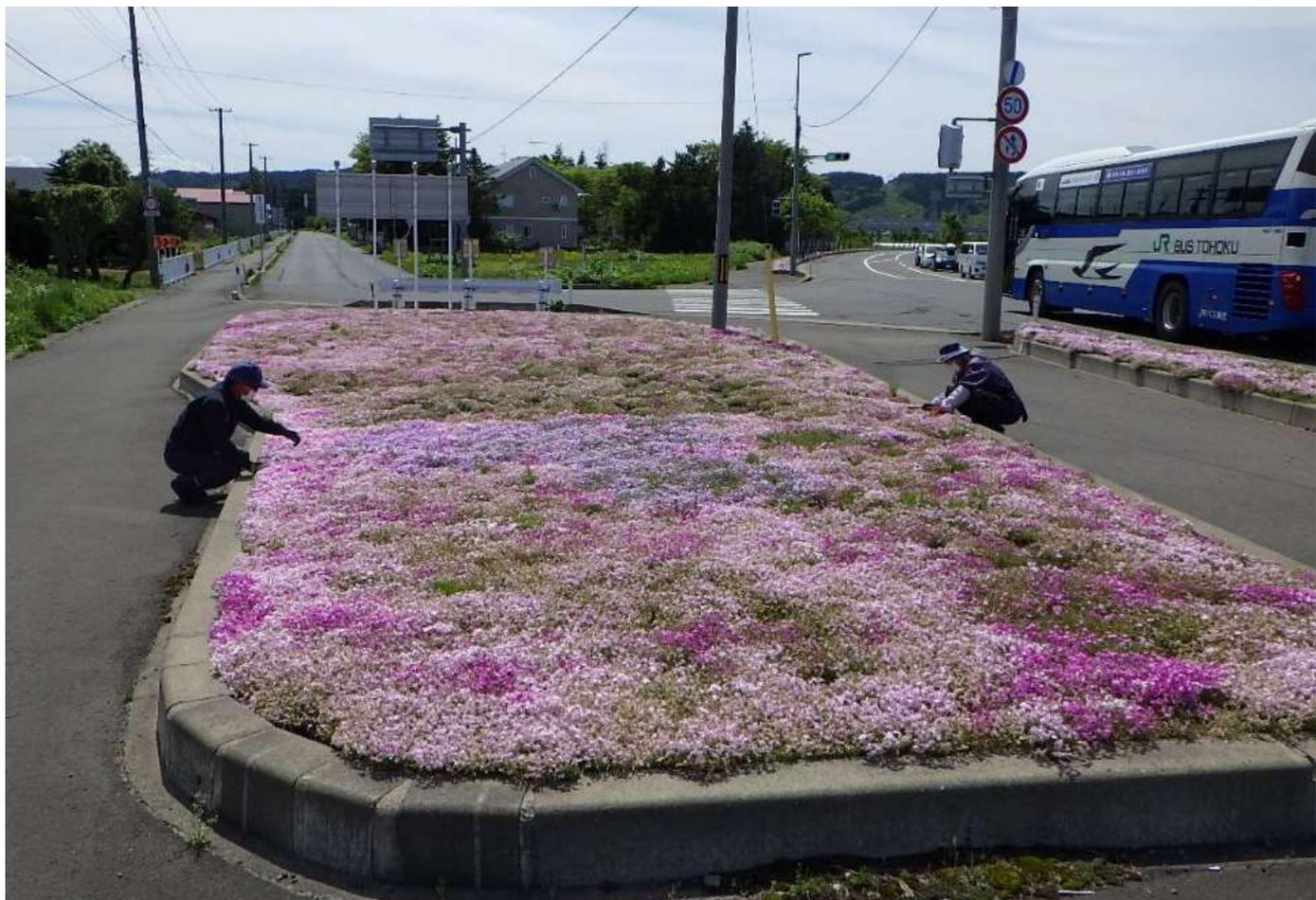
最終日の7日には大賞に選ばれた「ねぶた」が青森港にて海上運行されます。さらに、花火大会も開催され、盛大に祭りフィナーレを彩ります。



▲祭りの最終日。青森港で行われる海上運行と花火大会



▲エントランスロード「中心市街地ゾーン」を通る「ねぶた」



▲青森に訪れた人々をおもてなす沿道の植栽

「青森エントランスロード」では、地域の人々が「誇り」を持ち、訪れる人々に「青森らしさ」を感じてもらおうよう、「県の顔」となる景観づくりを目指しています。そのため、沿道の花壇への植栽、街路樹の剪定などを行っており、訪れる人は、青森の風景を楽しみ、地域のおもてなしの気持ちを感じることができます。



▲まちを美しく魅力的にする街路樹の剪定